米國の正しい認識を要望

車の一部は敗敵を西南に追撃中であるが敵遺薬屍體は四千に及んである、約半年に亘り高安を本據として蠢動を獲けてゐた羅本族として蠢動をでして強い。

波蘭近く獨ソ

兩國

策は一歩も後退せぬこと (一) 公問題は存在せぬと思考する」と解を披瀝 (一)日本の東亞政 の間に干戈に訴へねば解決出來開係につき非公式に帝國政府の ある事實につき「日本は米國と省情報部長と外人記者團と會見 立を希望、更に米國の太平洋兵人東京廿日】二十日午前の外務(米國の新事態に對應する方策樹

滿蒙國境現地

親獨親ソ政權樹立

植田大將帝都歸還

間である、ベルサイユ條約の一字全獨逸にとつて最も重大な

持するであらう、第一次世界大うし一方獨逸も同様の態度を堅て現在の態度を變えないであら

獨ソ兩國が諒解を遂げること我々の權益を擁護するために

總統演說詳報次の通り

ば斷乎應戰する」と獅子吼した、右演說は職爭の終幕か新序幕となるかを決するものと重家は獨逸に對して適切な態度を執らねばならぬ、獨逸は戰爭の意はないが强いられるなら內外に闡明する大演說を試みたが「今や波蘭で獨逸軍の偉大さは立瞪された、世界の政治九日午後五時十七分ダンチツヒ市のハンザ同盟會館で現下の國際情勢に關し獨逸の決意を几日午後五時十七分ダンチツヒ市のハンザ同盟會館で現下の國際情勢に關し獨逸の決意を

ヒトラー總統が愈々和平の希望を全的に捨てゝ乾坤「郷夾佛兩國と堂々干戈を交へる肚を伯林十九日安達特派員發】 ダンチツヒに於けるヒトラー總統の演説に對し獨逸政界では

の | いと言明し三年五年乃至は八年



プエノス・アイレス市電話 二三─七○五一

亞爾然丁時報社 Director: REDACCION:

T. MIDZUNO Uspallata 981 U. T. 23, 7051

する用意あり」と言明した一は波蘭國民をその窮狀から救七日のラヂオ演説に於て「ソ リツベントロツプ會談にソ兩國政府は過般のスタ

獨ソ兩國政府共同聲明

(国際経門審持参下さい。◆鐵道省乗車券發行 日本り移します。 関事館登制を設置して乗船賃御支持あれば乗船券引換證差上ます。但し移民局發給便法 當地にて乗船賃御支拂あれば乗船券引換證差上ます。但し移民局發給便法 當地にて乗船賃御支拂あれば乗船券引換證差上ます。但し移民局發給便法 當地にて乗船賃御支拂あれば乗船券引換證差上ます。一等は定額運賃一割の出(三等は無税)

線寄港地を目的とさる♪場合参等内航線切符赠量(但し沖合船便の代りに乗車券赠呈の書件参下さい。◆鐡道省乗車券發行 日本の第一港から明書持参下さい。◆鐡道省乗車券發行 日本の第一港から配置御支拂あれば乗船券引換證差上ます。但し移民局發給

南阿船 全 三七二弗

洋食附米貨一五七弗 和食附仝 一二六弗

洋食附米貨一四三弗

和食附仝 一一四弗

する用語をも變へこれに報復クワに於て次の如きする用語あることを茲に繰返す クワに於て次の如き者によつて開始された戦争こ十一である。國際的な戦争は殺 クリに於て次の如きるによつて開始された戦争に十一である。

共同コンミ に援助の手を差延べんとするも 旧林とモス 再び樹立せしめんがためにこれが行はれて の國民をしてその國家的存在を びる軍事行 はれた平和と秩序を回復し波蘭 四級 動域によって失 山海ソ 剛國政 動は波蘭國家の崩壊によって失

で軍はザールブリュッケン方面で 態勢に移る前の準備行動と観て たる前の準備行動と観で を表する前の準備行動と観で

英ツ國交 重大段階

聯のこの措置を不信極まる行為「て英國が斯かることは承認」であつた、然るに英佛兩國はソ は知るべきである、これに對は自らの權益を保護せんがため る決意を固めてゐることを充は自らの權益を保護せんがため る決意を固めてゐることを充は自らの権益を保護せんがため るいましたの るりに

ある手段に訴へてもこれを擁護することを関していたであらうが然し一方我々はこの限度内に於ける目標は凡ゆのあることを覺明の目標には限度のあることを覺明の目標には限度のあることを覺明にない。

我軍敵本據高安占領

包圍殲滅戰の戰果甚大

長期戦下に於る

てに引上げを禁止することになり間で年八月四日現在(家賃、地代は八人のには物價、運賃、賃銀などをないのになり間で年八月四日現在(家賃、地代は八人のには物價、運賃、賃銀などをない。 に引上げを禁止することになり間である。

安

電話 三三一二二九六番 三三一二二九六番

八時間、以下六時でない。十八歳以上 「手仕事あり 御希」 女工

低物價政策

Cia.D.A.L.Y.P. 集 Av.Warnes 1750 U.T.59-0681

Yamashita

(山下汽船株式會社)

- 紐育 南米

山彦丸 Weir Chadwick. Cia.

25 **DE MAYO 516** U. T. 31 - 6060 (Shimosa

The National City Bank

òf New York
Bartolomé Mitre 502 Buenos Aires

ニュー・ヨーク・ナシ

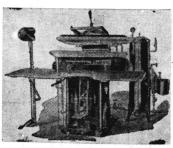
シ チ

銀 ヨナ

・此處より切り取り封筒に御貼り下さい・

郷里送金、其他一般銀行業務も取扱明出高は御膳意で利息は年二歩で明出高は御膳意で利息は年二歩で毎年二期に御計算致します、御致します、通帳を差上げます、御 √總資産 二十億九百十八万弗√資本金 七千七百五十万市(米貨) 上げます、御用事の節は當行池田信つておりますから精々御下命の程願 確實な當行の小口當座預皆樣の御貯金は絕對信用 金を御利用下さい 致します、通帳を差上げます、御一口五十ペソ以上何程でも御預り

賣廉大印ンマフホ



機ヤチンラプ古中 ソペ十五百九組一 SALTA 431

U.T. 38 MAYO 0999

Osaka Syosen Kaisya AV. ROQUE SAENZ PEÑA 616 29 PISO U. T. 33, Avenida 1051-1052-1053-5565

Cooperativa Central 2047 **Buenos Aires**

至全 大九九○ 九九〇 中 種 等 和食附仝。 一三八弗 三等 **和食附仝** 一二五弗

三等

商 船 祉

濯、乾燥、兼用コール 使用洗

大 阪 三商

等船

切

符指

仲定

次

所

會

時は彼のために熟し、またを知るものは政治家である。

●服の型と地を絶對に損せず

命賜度候

可候間御遠慮なく下記へ御用 は懇切迅速に御便宜を御取計申

森川 鹽澤商店

新(三三―四八〇八 で(三三―四一七一

大阪商船會社船客御送迎に 就て

大小のお好みの形が有り その他ナフタ使用洗濯

●最少の費用にて人力を省く

●超スピート

大 央政権への機運が到るところに 来 しい間の沈默が破られて、新中 を でき、南京でも、武漢でも、久 を でき、南京でも、武漢でも、久

我々は汪兆銘が何處にゐるかったゞ一路邁進あるのみである。 三國に波蘭獨立を保障してをりは注がれてゐる。といふのは右は注がれてゐる。といふのは右、英佛及びルーマニアではどう出、英佛及びルーマニアではどう出

うことはいふ迄もないが、事變 當初から決定されてゐたであら この事變に就て日本の態度が

赤軍波蘭進駐!

Pablo

T. 33-5112-5318 473

AZOPARDO

便法もあります 特價賣出し、月賦拂の

腐こんにやく 日本茶、わかめ、

赤**み**・

製造販賣

こんぶ其他日本食料品種々有り

下

Æ

ERNEST COCO

15 de Noviembre 2335

U.T. 23-2835

永年日本人洗濯店並ニ御家

ケロセン

廉賣

話イ

五四一

四〇二九

Banco Co Municipal

Casa de venta
ESMERALDA 660

額類、衣服、寫眞機、タイ プライター、ピアノ、其他

上何れも競賣入札を以て 家具類一切

◎ 教備完全 仕事入念 化事人念

ア ベ ジ ヤ ネ ダ ラカラア街 一四一七

場

●便箋、封筒、名刺、其他

多少に不拘御用命願上ます 西和文活版印刷

ッ

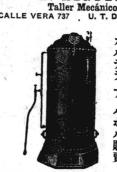
川ン

では毎日(日曜、祭日を除く) 寶石類、銀製品、骨董品 A. MENDEZ
Taller Mecánico
ERA 737 U. T. Darwin 1108

バンコ・ムニシパ

ル

左記の品々を競賣す



カルデラ ア バボル販賣 新古品大小型各種



MERCERIA

Casa fundada en el año 1923
PRIMERA Y UNICA CASA JAPONESA
Ultimas Novedades Para la Moda
Creaciones enA rtículos Japoneses
SE ATIENDEN PEDIDOS TELEFONICOS
CARLOS PELLEGRINI 1045
LIT 32 (Déres) 10055

公認代理人

甚次郎

品 二三−○五二六 竹ノ内武義 加 水武二 藤吉隆

御御 下旅 宿館

庭ノ御贔負ヲ蒙ツテ居リマス I

吳服太物小間物 優良品廉賣

ロ ド リ ーゲストリビオゴーメス

私宅電話(二三)四五六四 電話(三四)一一九二

ホフマン會社指定機械士

一切廉價に引受けます。 並にカルデラの修繕取付 がフマン式プランチャ機

電話 三三一七二八四

◇豊夜開業して居ります

電話 三一―六三九四コリエンテス街四三二 東洋バー

ウンベルトプリモ一六六三 クレメンテ・ピツシー氏 海外婦人協會

マーヨ街五三二(三階) 東洋軒 診 所

▼毎週月、水、金の三日 院隨時 慈善病院と連絡を取り入 急患は其の限りにあらず

安會にも應じます 折詰辨當の仕出し

▼擔任醫師 內科專門

ドクトル

電話三一一一九二三

競

賣塲

上龜甲萬醬油 工 ス ラ シ染色店用の ルダ街六六〇

時計販賣

並びに修繕

ナリオ及フアクツーラ印刷取物帽子用紙袋及附屬品販賣、タリ 月賦支拂の洋服店及び「カビリ 多少に拘らず御用 〇電話で御一報次第多上致

廣

田

商

會

格安にておわけ

致

電話四七一三一六六

電話 三七一〇二五一市内チレー街一〇二九

電話 三八一五六一七〇 ベルナルド・デ・

東京堂時計店

〇裝身具各種取揃へて居り "kerogas"

Ing. F. STUCKLER インへ PACHECO 3260

> 仕事は入念迅速 製作販賣 電話で御一報次第至急令上 日本人間に多數顧客を有し 諸種ケマドル修繕 部分品販賣 タンケス、ア、プレシオン 最新型グマドーレス及び

CAFE JAPONES K. UCHINO LAS HERAS 667 TUCUMAN



ク 內 7 ン 市 吉

ッ

電 話 二三―五七三五ペルー街 一七九五

電

尾崎幸千代

品 二三―七八六四 エステロ街九七五 税

演藝會全般に亘つてのいろくに、燦子は、稽古だけではなく

科醫療の 御相談に

應じます

午前八時—應接時

間

學士科

山

本

Taller Mecanico Tintoreria "ORION" de G. GONZALEZ

S. Kandomo

色

Iriarte 2036 U. T. 21 - 1451

有し仕事は入念、迅速、の獨逸人で日本人間に數多の顧客を

ボルカン以來御馴染

Del Sr. ALEMAN (MARTIN)

Talleres:

CHARCAS 4511 Unión Telefónica 71 - 9998

カルデーラ用のケマドーレス

デ

一二三一〇五四二(ス街九七三(一階)

實 雄 SASTRERIA DE MEDIDA M. VAZQUEZ

SAENZ PEÑA 1228 U. T. 23 (B. Orden) 3214

洋服御新調なさるなら

仕 品

立質

入本

念位

十五ペソより各種

◈あらびや丸

全十

廿五日 山 月廿四日

総て型良く丈夫に作ります レインコー

スケス洋服店で

SASTRERIA "TORRO" SARMIENTO 654 U. T. 34, Defensa 3951

D 高等洋服店 外交員佐藤四郎

六日出 MAQUINAS HOFFMAN BELGRANO 525 U. T. 34 - 1497

全月

元品

十九月

Buenos Aires



◆はわい丸

商

船

着

發

野

篝

(二)

◎優良なる中古品澤山あり値段格安◎交換、修繕は特に便宜を計ります デーラ等大販賣

同會社製洗濯機、乾燥機、カル ホフマン式ブランチヤ機始

◆産室の設備がありますから何時でも入院田來ます ◆産室の設備がありますから何時でも入院田來ます ・ 「人院院派」)

GRAN TALLER

San José 220 U.T. 38-5923

GRAN PREMIO EXPOSICION DE LA

INDUSTRIA ARGENTINA 1933 - 34 BILLARES BRUNSWICK

Ultima novedad "Snooker"

Solicite informes

Cía. Brunswick Sudamericana S.

1894 - CANGALLO - 1900 U. T. 47, Cuyo 3577 - Buenos Aires

JUGUETERIA

SARMIENTO 540 U. T. 34, DEFENSA 1687

D

九

込次第型錄進呈

ORRC

BANDAS MONARCH

"EL ASAHI"

— DE —

MIYAZONO HNOS.

CASA MATRIZ

CHARCAS 1873 - U. T. 44, JUNCAL 4366

Sucursales:

Sucursales:

BME, MITRE 2511 - U. T. 47, CUYO 7159
RIYADAVIA 5202 - U. T. 60, Caballito 4738
BUENOS AIRES
CONSTITUCION 148-U. T. S. Fernando 46
SAN FERNANDO, (F. C. C. A.)

弊店の専門部 も信用あ 御用命は エ じ る 3

PLATA BRAUN Marca Registrada

取付、

Bernardo Braun e Hilo CORRIENTES 4349 - U. T. 54 - 4111



月賦佛の御註文に應じま の信用ある。 御用命は日本人間に絕大 プラタ、ブラウ

承 具文日

ラ

>

チ

P

機

▲其他色々の新荷到着▼ 良漬 敷の子 そば 福油良漬 敷の子 そば 福油 紅生姜 白玉松 新荷着!!日本食料品 港車海 大

か

\$

ぼこの

▼ :: 銀 會 計 部 部 部 部 部 部 部

注文は

村

武

大、小 干蓮根 坂 商 店

CONSTITUCION 3229 U. T. 45 - 0294 シ ス

FRANCISCO SANTERO

Ex mecánico de la Cía. Hoffman



親切丁寧、顧客本意、浴室完備

多數の日本人顧客有り フーガ製作、販賣致します

フランチャ機並びにセント 二三十七八リモ街一 產

院 LUIS GORI HNOS. LIMA 1029 — U. T. 23 - 2897



世事の上手下手は型の善悪に依る弊型の善悪に依る弊型の善悪に依る弊型を最も安く提供型を最も安く提供型を最も安く提供

帽子木型製造所

Medicinal News

◇ X 光線科 診察料三ペソの ◇電氣治療科 **③** ◈肺結核新療法 時間{午前九時—十二時 日 淋病梅毒 曜祭日は午 治療代は全治後頂きます 午後三時一 各科專門醫十名 前 中

製造修理共他の御用命を願ひます 本 座 敷 大工指物師 山 電話 七四一(フロリダ)三一五〇アベニーダ・デル・テハール街四八一七

玄

ベンテシンコ・デ 御旗下宿 昭 電話三二一五一四五 和

御立寄願ひます

●御註な

電話に

電ル

話 六七―四八三三 にて御用命下さい 文は前以て 原料精選——

●地方より出武の節は是非 御栗船御下船の便よし…

日本料理一切、其他日本菓子製造 電話 三四—一三四四タクアリ街 五八〇 P

ま

つ

寶塚來亞本決り

來年一月ぶらじる丸で

船中を宿にし搔集めの旅變更

獨逸優勝確實 洋將棋大會

職人

ア、職人至急入用 時間割 毎日曜日午前九時一 常方テイントレリ 地海協事務所内 コチェッ

二一八八四一)

會費 一片

一ケ月金三跳但し前納

電話四七―七四三〇 電島

降り、なまでの十數ケ所だけ船から

=

ケープタウンからブラジル、| 女達は今は舞台を退いてゐる藁ガボールを振出しにコロンボ 豫定である、因に南米訪問の乙その寄港地である香港、シン 武市に於て一ケ月の公演をなす

女達は今は舞台を退いてゐる葦

出武 井上徑行氏コンコルデ

て至急護度し

電話七一

話七一一八二五一

電話 三一九八三

市内ルハン街三〇八

讓店

都合に依り好條件に目下盛業中の染色店

藏田書店

三四(デフェンサ)四四五九

日ウ 國上院 通商航海條約案 山公使打電の内容發表 7" 可決

ウ國上院はこの條約案を中心に したが、これは一九三五年山崎 やうにこの條約文は明確至極 である、十九日の 同様に國家の經濟の利害とい に成立を見たもので、これが批 グアニ外相「勿論そういふ研究 で輸入に對して最低の税表・ に成立を見たもので、これが批 グアニ外相「勿論そういふ研究 で輸入に對して最低の税表・ といふの通い で表ことになる、といふのはなければ、 でれケス・カストロ氏「本條約・ マルケス・カストロ氏」本條約・ マルケス・カストロ氏「本條約・ ウルグアイ國上院は十九日、日」これに對してエチェゴイエン氏 る」 は先づ念頭に置いて頂きた

政策ではない筈だ、といふの及されてゐる割當制は政府のエチエゴイエン「日本公使が言

いとの観測が有力である。 付されることになつたが下院に討議終り條約案可決、下院へ廻

アニ外相は次のやうな事柄

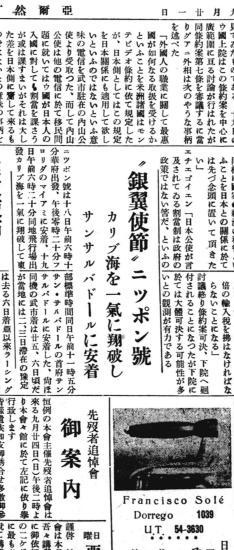
ム一つはウ國物産に對する新條約に依て意圖する所のもの

THE SUN LIFE ASSURANCE CO OF CANADA

SEISHIRO FUJII Agente Oficial (Zona Norte) Colon556-U, T,3175-Cordoba

トスル最モ有利ナ保險契約法デアリ 養老保險」へ貯蓄ト家族保護ヲ目的近來最モ多ク邦人間ニ契約セラルト 北亞支部係(ロサリオ、コ 生命保險會社

クマン地方)



本人方に告ぐ

プランチャ

格安に保険附きで

亞國に於る唯一の電氣

地方よりの註文は

●淸潔、親切をモツトーと●交通の便よき中心に在り ◎宴會、ピクニック其他の仕◎常に溫湯の設備有り 御旅館並に御下宿 出し及辨當の御用命に應ず 親切をモットーとす

+++さつま屋+

既婚婦人及び未成年者に對する便法―旣婚 預金は年益積立によつて保證される 利付債券及び擔保證券に對する預金の安全なる

取引に對する國家の保證

。即

公認代理人

藤井精

四

ダ・サ

SEMILLERIA
JUAN CALE Y CIA.
Casa Matriz:
123 - PUEYRREDON - 123
. T. 47, CUYO 0065 Y CUYO 00 COOP. TEL. 1137, OESTE

Sucursal No 1: CORRIENTES 3175 Sucursal Nº 2: RIVADAVIA 2425 U. T. 47, Cuyo 5998 - C. T. 1105, Central

> 一、預金で購入された一萬鸀迄の都市農村土地家屋 一、五千錦迄の預金に對する差押への不能

Fabrica Argentina

de Caucho de

Federico Gurewitsch

左の特點を提供する事が出來まれ

國内の如何なる貯蓄機關と雖も預金者に對して

國內各地に散在する支局を仲介として如何なる

地點からでも同一の預金帳に依て取引し得る便

通信郵税ン発除及び電信送金の手敷料無料

豆腐、

國內の僅少なる貯蓄機關のみが預金者に提供し

特点

、比類なき特点

(第一階 デパルトA) 日高喜作 三一六九〇六 CAJA NACIONAL DE AHORRO

出來又保證人の許可ある時は如何なる金額をも

未成年者は自分勝手に年額五十鸇迄引出す事が は夫の許可なくも預金の出し入れが出來ます

題啓 沖繩海協主催の西語講習

電

話

西語講習會

九、預金者が病氣の場合五端以上の金額ならば預金

仝副組長 初等科組長

U. T. 23 (B. O.) 0879

火野葦平著 刊 !!

場所 モンポース街一六四六番 申込所 海協主事喜屋武哲雄氏 なく左記の條件を御覽の上早速 (三三一四:七一)副組長(三)四七一八七八○)又は組長 無痛拔齒 ニペソ セメント充塡 五ペソ 金冠 拾五ペソ 金入幽 拾五ペソ 総入

御申込下さい

診察時間は午前九時より午後八時まで

DR. E. BULJEVICH BERNARDO DE IRIGOYEN 1404

中央郵便局其他特定郵便局に於る受付時間は特

或

金 局

日ソ戦に日ソ戦に 廣東進軍抄

配へ御來談下さい

日本語小學校 維持會

教師採用

として一名 日本語教師

備ふる書 11.00

傭入れ度し、詳細は面談の上

在亞蔬菜同業組合

(ブルサツコ町)

事務員 はて夫婦者至急

ケロセン ナフタ並に

新開店 同胞諸彦の御用命を乞ふ 吉田彌三郎 話 三三一一六五四八 (バルカルセ街角)

配餅▼すし、かまぼこの御注文に應じます

電話 二三一四〇九二 ポリーバル街一五五六 宴會はだるま亭へ



電 話 三八一七七九一

市御料理仕出し

▼御婚禮、御誕生

Dr. BOIGEN Medico del Hospilta Alvear

> ク ◈初囘診察料 五 端 工ツキス光線科 血液檢査 リ = 午後二時より八時まで 梅毒結核 腎臟病等一般病弱症 男女=化柳病 ●呼吸器病專門 カ

日曜日午前十時より十二時まで アレマン

Bmé. Mitre 1305 ler. piso

CANGALLO

七、不定期利息付預金の引受

手續を踏まなくとも遺産機承關係の分明せる有

五千鵐を超過せさる時は何等相續判決及び法律

場合の手續の簡便さ、その預金が

預金最低限度は一端、印紙及び貯金箱を利用し

て交付致します

迄の小額一覽拂、支拂瞪は預金者の求めに應じ 支拂證(セヅラ パラ レエンボルソ)に依る廿鵶

血液檢查

日曜、祭日午前中

CALLE CANGALLO 1542 ATENDIDO PERSONALMENTE POR SU DIRECTOR

MEDICO CIRUJANO

肺婦人病

診察日 自午前九時 至十二時 デアテルミー 至九時

Dr.A.GOD

回日本人方には初診無料

門

各

科專

神經系統

心臓・胃腹

最◎ 新式獨逸療法

病—根治療法 →六○六號 九一四號

ンポツクス街一六四六 大城 電話 {二三—八四二四 Œ 雄

少に拘らず迅速に配達致します こんにやく、醬油の 並に総甲萬醬油販賣 豆腐、こんにやく製造 御用命は何卒當方へ!!

日本人農業者洗濯店員の御用命を乞ふ ゴム靴製造販賣致します 25 de Mayo 21-29 U.T. 569-112 San Martin Año XVI Nº. 1.039

FRANQUEO PAGADO TARIFA REDUCIDA CONCESION 718

Bs. Aires, Jueves 21 de Septiembre de 1939

SECCION CASTELLANA

Dirección: Uspallata 981. U. T. 23 - 7051

Ruso - Japonés Armisticio

La concertación del armisticio ruso-japo-és que establece la tregua de las hostilida-ción petrolera y carbonera en el Sakalin nés que establece la tregua de las hostilidades provocadas y mantenidas por las fuerzas sovietico-mongólicas en la frontera Manchukua desde el mes de mayo ppdo., y la ini-ciación de negociaciones entre las autoridades militares de ambos países para establecer el orden en esa región limítrofe, significa un paso adelante hacia la consolidación de la paz en el Extremo Oriente. El resulta do de las negociaciones no puede ser sino beneficiosa para ambos, siempre que las autoridades sovieticas estén inspiradas de buena fé y compartan con la lealtad de las autoridades japonesas.

Es de todo punto prematuro hablar de la posibilidad de un pacto de no agresión en-tre Japón y Rusia. Primeramente, habiendo buena voluntad y acuerdo mútuo para el mantenimiento de la paz, ni hace falta ningún pacto ni tratado protocolizado, pues la sinceridad y la lealtad con honor es más real y más seguro que cualquier documento diplomático hoy en día. Lo que el Japón desea, tanto de Rusia como de otras potencias, es que sean leales en sus actos y procedimientos; que reconozcan francamente la situación verdadera del Extremo Oriente y por ende la posición del Japón.

Son numerosos los asuntos pendientes que tiene el Japón con Rusia que le son vitales. El asunto comunista que le amenaza la paz

la demarcación le límites siberianos ruso. manchukuos y manchukuo mongolicos, aclaración de la política soviética en la mongolia exterior para que deje de ser un factor perturbador de la tranquilidad en esa parte del oriente.

El Nuevo Orden en el Extremo Oriente que Gran Bretaña ha reconocido en Tokio a última hora después del incidente de las concesiones de Tientsin, será reconocido por Rusia en la actual negociación, porque sin esa base no será posible construir el Estado Chino con toda la soberanía que le corresponde, y reconocerá también la existencia del Estado Manchukuo, ya que la nueva condición del Oriente será afirmada con la cooperación de los tres Estados indepen-dientes del Japón, Manchukuo y China

La realización de esta obra redentora del Extremo Oriente que está sostenida por el Japón es una obra inmortal de magnitud sin precedente en la historia de la humanidad, que redundará en beneficio de la paz mundial y la felicidad de todos los pueblos de la tierra

No nos interesa la causa que le mueve a Rusia a buscar la amistad o acuerdo del Japón, siempre que su deseo sea sinsero, lo repetimos, hallará en éste el corazón abierto, porque el alma de Samurai es noble, y del oriente, la cuestión pesquera que es el la concordia internacional dará fruto ansia-derecho adquirido por el Japón a raiz de la do, venga ella de donde venga.

no podré resistir la fuerza del otro y yo estaré tirado o tumbado al suelo como él quie-ra. Pero si yo supiera neutralizar o inutilizar la fuerza sobrante de mi adversario hasta 3 unidades o más de la fuerza, yo me quedaré en la misma condición que él y po-dría acaso vencerlo de alguna manera. Lo esencial para inutilizar la fuerza del otro consiste en hacer perder el equilibrio del otro. Por las maniobras adecuadas el uno induce al otro a perder el equilibrio del cuerpo, y, cuando el otro está en posición de perder equilibrio, se debe aprovechar este momento presiso para asestar al otro el golpe con toda la fuerza para vencerlo. Esto es la teoría original de Jiu-Jitsu. Al mismo tiempo se enseñan la llamada "llave", punto mortal. Como saben ustedes, en nuestro cuerpo hay muchos puntos importantes ta-les como el corazón, el centro del abdomen, etc., en donde, con un solo golpe, puede oca-sionar el dolor o desmayo. Y también en nuestro cuerpo hay partes donde los huesos se entrelazan uno y otro, adonde también por un solo golpe puede causar la fractura o dislocación de los huesos dejando al atacado en estado de inhabilidad. Para conocer todo esto profundamente el practicante de Judo tiene que ir hasta los estudios de la anatomía puesto que Judo es un ejercicio basado en la ciencia moderna, aunque aquellos sumurais ejecutaban esto sin conocer profundamente sino por prácticas acumuladas. Por eso el conocedor de esta lucha o sea joven o sea anciano o sea sexo débil puede vencer al gigante que en caso ordinario no pudiera esperar vencerlo. De suerte que la práctica de Judo se ejecuta indiferentemente entre todas las personas sin la clasificación de la edad, el peso, la estatura, y el sexo, como la que existe en la clasificación de los campeones de box.

Sin embargo la fase moral que el practicante pueda adquirir con la práctica de esta lucha es más importante, puesto que el practicante a través de la práctica de Judo aprende a aprovechar su energía intrínseca a la eficacia máxima para vencer a su adversario muchas veces superior a él y cultivar aquellos dotes que son necesarios para obtener el mayor éxito en nuestras marcha por la vida, en todos los ramos de la actividad, a saber, resistencia, agilidad y alto espíritu combativo.

Por eso aquellos que creen que Judo es un arte de lucha siniestra que consiste únicamente en torcer los brazos o hacer daños a los ojos y demás gestos diabólicos están muy equivocados Naturalmente en la lucha se enseñan también estas cosas como "llave" o secreto de la lucha, pero es una pe-queña parte de este arte de guerra. Y como ya he explicado antes, Judo es una teoría de lucha que abarca las finalidades física moral muy amplias.

Ahora bien para enseñar Judo toman dos métodos de práctica. El uno se llama "Ran-dori" que es el ejercicio libre y el otro "Kata" que es la forma o sistema los eus. "Kata" que es la forma o sistema, los cua-les los profesores Katoni y Sato van a mos-

Conferencia del señor Shozo Murai sobre el arte de "Judo"

Durante la primera exhibición de Judo deporte muy popular, y su enseñanza es obligatoria en todas las escuelas, la que tiene de lunes 11 del corriente en la Circulo Militar de esta capital, el señor que se celebró el lunes 11 del corriente en el Circulo Militar de esta capital, el señor Shozo Murai, canciller de la Legación del Japón, pronunció una conferencia acerca del arte peculiar japonés de ataque y defensa más comunmente conocido por el nombre de Jiu-Jitsu, cuya práctica ejerce singular importancia, por el concepto ético que tal enseñanza implica, para moldear el espíritu varonil y caballeresco de quien lo posee.

He aquí el sintesis de la disertación del

Señor Murai:

Antes de empezar la exhibición de Jiu-Jitsu a cargo de los Profesores Kotani y Sato, creo conveniente dar a ustedes una breve explicación sobre este arte tradicional de lucha del Japón.

Esta lucha japonesa conocida entre los extranjeros por el nombre de Judo o Jiu-Jitsu es uno de los ejercicios militares que desde el tiempo feudal del Japón venían practicando los samurais, guerreros, como

sico y el de elevar la moralidad de los alumnos. Con él se enseña la correcta manera de luchar, por consiguiente, la urbanidad estricta entre los contricantes, condenando toda clase de cobardía y suciedad en el lance-De allí el practicante perfecto de este arte de guerra es a la vez el perfecto caballero.

Este ejercicio es el arte de ataque y de-fensa con la mano limpia. Los medios de ataque consisten en derribar, dar golpes, tarque consisten en derridar, dar goipes, torcer y desmayar al adversario. Pero esta lucha que se llama "Judo" y que quiere decir, arte o doctrina de docilidad o flexibilidad, es el ejercicio practicable tanto para los débiles como para los fuertes, y está basada en la ciencia del equilibria. En caguida you a den a races conse brio. En seguida voy a dar, a rasgos generales, el principio de esta lucha. Supongamos que yo tenga la fuerza calculada en 7 desde el tiempo feudal del Japon venian practicando los samurais, guerreros, como elemento esencial para ser buen soldado con los demás artes de guerra tales como esgrima, equitación, tiro al arco, manejo de la zas, a saber, con la de 10 unidades, yo, polanza, etc. Hoy día Judo en el Japón es un seedor tan solo de la fuerza de 7 unidades, trar delante de ustedes en seguida.

AGINA ACTUALIDADES

EL SENADO URUGUAYO APROBO EL LA GUERRA EUROPEA FAVORECE AL arreglo a la invitación brindada por el Ins-TRATADO COMERCIAL CON JAPON

Montivideo, 18. — El Senado trató hoy el convenio comercial y de navegación con bierno se comtempla con optimismo el fu-Japón, suscripto en Montevideo en 1934, en turo de las relaciones internacionales del Japresencia del ministro de relaciones exteriores. Dr. Guani-

Aprovado el proyecto pasó a la Cámara

NEGOCIACIONES RUSO JAPONESAS

Noro, 18 de Setiembre. — Las negociacio nes en el lugar del incidente de Nomonhan sobre el convenio de la cesación de las hostilidades, fueron comenzadas con el recono cimiento, por ambas partes, del estado de la suspensión de los actos de guerra en el día 16. En la tarde del día 17 tuvo lugar una reunión de los delegados de ambas partes en la que participaron el Teniente Coronel Tanaka, Mayor Irimura por parte del Japón y ocho oficiales, presidida por el General Pottocoff, por parte de la Mongolia y de Rusia; se resolvió en esta reunión que las deliberaciones de los asuntos concretos comenzarán a partir de la tarde del día 18.

Hailar 18. — Las conversaciones sobre el convenio de la cesación de las hostilidades ruso-japonesas comenzarán el día 18. Con la terminación satisfactoria de estas conversaciones será designada inmediatamente una determinadora del límite entre Manchuria y Mongolia. Cada parte eligirá al efecto EL AVION "NIPPON", MENSAJERO DE dos delegados, de acuerdo con el Convenio Togo-Malotoff. En cuanto a la sede de la Comisión Permanente que siguirá estudiando el diferendo entre ambos países será en Moscú, pero la ciudad de Manchuli será el centro de reunión de las distintas comisiones que tengan por objeto facilitar las rela ciones y las negociaciones entre las partes.

SE PREPARA UN GOBIERNO UNITARIO CHINO

Pekin, — La Sexta Conferencia Inter-China a celebrarse desde el día 20 en la ciudad de Nanking reunirá a los más altos dirigentes de los gobiernos de China a saber, los Señores Wan Ching Wei, Wang-Ko-Min y Liang-Hung-Chih. Se deduce naturalmente la enorme importancia de esta conferencia; pues se discutirá las más fundamentales cuestiones relacionadas con el establecimien to de un nuevo Gobierno Unitario de China



JAPON

Tokio — En las esferas allegadas al Gopón Los acontecimientos europeos favorecen el ideal del Japón, de promover la unidad del Asia. En lo que respecta a las relaciones económicas del Japón con los pueblos del Asia y de Australia se verán enormemente favorecidos por la imposibilidad de Gran Bretaña y de Francia, de proveer de mercaderías a sus lejanas colonias, a causa de la guerra.

PLAN DE TRABAJO DEL GABINETE ABE

Tokio, Setiembre, — El vasto programa a desarrollar, por el Gabinete que preside el Primer Ministro General Abe del Japón, fué publicado en una forma sintética al mediodía del día 13, después de haber sido informado en una audiencia privada Su Majestad el Emperador. El programa contiene principalmente el ordenamiento de la política, tanto en el interior del país como en el exterior, el aumento de la fuerza productora de las diversas ramas de la industria y el afianzamiento del nivel de la vida del pueblo en general.

AMISTAD Y BUENA VOLUNTAD

Informaciones recientes llegadas a la Legación del Japón anuncian que el avión 'Nippón" en su vuelo alrededor del mundo, demorado su viaje por consideraciones de la situacin europea, continuará su vuelo desde los Estados Unidos donde se encuentra, esperando que llegará a Buenos Aires en el curso de una semana más o menos.

PARTIDA DE LA MISION DEPORTIVA DE "JUDO"

La Misión Deportiva de Judo que durante dos semanas ha actuado brillantemente en el ámplio campo deportivo de esta capital, donde ha sido recibido cordialmente, ha partido con destino a Chile por el tren

internacional de ayer. El recuerdo de esta misión quedará grabado en la mente de millares de jóvenes argentinos que tuvieron la oportunidad de apreciar de cerca el arte de jiu-jitsu, de cuya divulgación se encargará la Federación Argentina de Judo

La simpática misión ha cumplido, por otra parte, una grata y perdurable obra de acercamiento espiritual entre la juventud de ambos países que se aprecian y se respe tan reciprocamente.

BECADO URUGUAYO QUE ESTUDIARA

El Gobierno de la República Oriental del Uruguay ha informado a la Japón la designación del becado que, con tituto Internacional de Estudiantes de To-kio irá a realizar estudios sobre la educación en el Imperio del Sol Naciente.

El agraciado es el Señor Profesor Guillermo Caprario Gurméndez. No se ha fijado aún la fecha de la partida. Será justo recordar aquí que este es otro

de los resultados de las actividades del agente de la sociedad cultural —la Kokusai Bun-ka Shinkokai— que tiene la misión de procurar el acercamiento intelectual y espiritual entre Japón y los países del Plata.

INSTITUTO CULTURAL ARGENTINO

Conferencia del Dr. Guillermo Cano

El Dr Guillermo Cano, ex-gobernador de la provincia de Mendoza, quien ha realizado un viaje de turismo alrededor del mundo, dará una conferencia en el Salón de actos del Museo Social Argentino, calle Uruguay 718, hoy jueves a las 18 horas, con el tema siguiente: "Impresiones de un viaje al Japón" y otros paises del oriente"

EL ARMISTICIO RUSO - JAPONES Comentarios Italianos

Roma, septiembre 17 — Se sugiere en las esferas niponas de esta capital que la neu-tralidad del Japón en el actual conflicto europeo tendrá como resultado inevitable aclarar la situación de las relaciones del gobierno de Tokio con Estados Unidos.

Los diarios de la mañana, sin embargo, que ya habían aparecido antes de que se produjera la invación de Polonia por tropas rusas, consideran en general que el acuerdo soviético-nipón tendrá como resultado el establecimiento de la paz en el Lejano Oriente. Algunos de los editoriales predicen que es muy posible que dicho acuerdo abra el camino a una mayor colaboración entre los dos países.

Un editorial publicado por "Il Telégra-fo", de Liorna, en primera plana dice que 'el acuerdo concertado por Rusia y Japón debe ser recibido con gran satisfacción co-mo una importante contribución a la defensa del resto del mundo. El gobierno japonés demostró su sabiduria al afirmar su principio de mantenerse alejado del actual con-flicto, dando pruebas así de continuar una política basada en ideas propias y no influida por idiologías occidentales. Italia, unida al Japón por lazos diplomáticos e idealistas, se complace en observar esta nueva prueba de sagacidad de la diplomacia japonesa, y espera que el acuerdo sea un paso hacia el cumplimiento práctico del triunfo de la civilización y del orden en el Lejano Orien-

Kokusai Bunka Shinkokai

to de Cultura Inter TOKIO, (Japón)

en Buenos Aires: G. YOSHIO SHINYA

LA UNIDAD DEL ESTE ASIATICO Por Tetsuji Kada

La teoría de la unidad del Este Asiático no únicamente ha suscitado comentarios, entre los intelectuales del Japón, sinó también de China, desde mucho tiempo atrás. Con los acontecimientos que se han venido desarro llando últimamente la cuestión ha salido de la etapa de la teoría y ha asumido las proporciones de una política nacional.

Cuando el Comodoro Perry al mando de una expedición naval, demandó al Japón el abandono de su aislamiento, también reclamó las puertas abiertas. A su vez América, Gran Bretaña, Francia y Rusia exigieron la extraterritorialidad y un régimen aduanero fijado por tratados.

Estas demandas, representó la fórmula imperialista que Europa y América aplicaron al Lejano Este, mientras que el desmenbramiento del Africa, acusaba métodos más directos. La acción sucesiva de estas potencias estuvo destinada a reducir al estado colonial o semi-colonial a esas potencias. Las condiciones que se impusieron al Japón, no fueron tan pesadas, pero quizá lo hubiesen sido más si Japón no se hubiese ocupado muy seriamente en retomar integramente su soberanía-

Los otros países siguieron constituyendo uno de los más importantes componentes del sistema colonial de las potencias de Occidentes decididas a mantener su prevalencia económica en Asia.

La primera finalidad del Japón consistió en elevar su poderío económico al nivel de las grandes potencias occidentales. Sus progresos fueron trabados con grandes obstáculos: por el asunto de Corea tuvo que combatir contra China; en otra guerra combatió con Rusia por el asunto de Manchuria y de Corea. Japón emergió victoriosa en am-bos conflictos, pero su nueva posición no permanecía variable. La guerra chino-japonesa fué seguida por la triple intervención de Rusia, Alemania y Francia; la guerra Ruso-Japonesa motivó un duelo económico con Estados Unidos, respecto a Manchuria. Las ventajas que Japón tuvo de la guerra mundial fueron disminuídas en la Conrferencia de Washington por las potentes de-mandas hechas por los anglo-americanos combinados.

Cuando se suscitó el actual conflicto con China las potencias occidentales ayudaron a China Esta ayuda a las fuerzas chinas que "combaten contra el imperialismo japonés" no es sinó un pretexto para el mantenimiento del Imperialismo occidental en el Lejano Este.

Debido a su situación económica y a causas políticas internacionales, perfectamente conocidas, el Japón tuvo necesariamente que estudiar los métodos de los maestros en el arte Imperial. Hoy día, Japón es lo suficientemente fuerte como para contrarrestar esos métodos y promover, hacia el éxito, su propia política en Asia-

Desde ese punto de vista Japón emitió

KATO

Unica Fábrica Japonesa de Tejidos de Sedas y Gran Instelación de Tintoreria

Herrera 2007 y 2111 U. T. 21-1841 nuevas ideas y nueva política. La idea de una combinación del Este Asiático ha surgi-do: Según las declaraciones del 22 de Diciembre de 1938, del Principe Konoye, esa nueva política está basada en el principio de las no adquisiciones territoriales y no guerra de indemnizaciones

Con el repudio de relaciones coloniales el reconocimiento de la independencia individual, los países del Este Asiático entrarán en un recíproco y mutuo arreglo en que imperara no la violencia sinó el deber y el derecho. En el estado actual del mundo, solamente cuando las naciones retienen su independencia y se combinan, para ayudarse mutuamente, se puede alcanzar el progreso. Es entonces natural que dos naciones, como China y Japón, jue son vecinas y es-tn unidas por tradicionales vínculos históricos de raza y de cultura se unen para complementarse, especialmente en el orden eco nómico

Así han surgido los bloques económicos, cuyo pensamiento diretriz ha sido, en sus iniciadores consolidar las relaciones de la metrópoli con sus colonias. Por ejemplo, Imperio Británico formó su "bloc", en Otawa, destinado a favorecer las relaciones entre Gran Bretaña y sus dominios y colonías, donde estableció una especie de "imperial preferencia". En este bloc económico, Gran Bretaña formó el centro y los dominios y colonias las partes subsidarias.

Los Estados Unidos está tratando, en es tos momentos, de formar bloc panamericano, si bien se nota resistencia en la América Latina a admitir el imperialismo del dólar.

Ahora bien, ese imperialismo británico, formado hace dos siglos, con pertenencias intercambio expontáneo, favorecido por la posición geográfica de Japón, a la India, Australia y de los Estados Unidos, el Ca-

El bloc económico proyectado por Japón esta apoyado por cinco consideraciones. 1 La estructura económica estaría formada por zonas geográficas contiguas. 2) La combinación no sería para el provecho de uno o de su explotación, sino por la cooperación y beneficios mutuos. 3) El capitalismo individual y egoista centralización sería rectificada, eliminando el nacionalismo malsano que lleva a la anarquía internacional. 4) Los proyectos de rectificar el viejo orden serían elaborados de común acuerdo, y no como la imposición de la fuerza, como es la característica del sistema colonial. 5) Siguiendo estas líneas generales de organiza ción, el comercio exterior, finanzas y gastos y desenvolvimiento económico, serían planeado bajo un punto de vista colectivo

En esta combinación no entrarán todas las naciones del Este Asiático, sinó Japón, China y el Manchukuo y todo favorece su realización porque el estado distinto de su desenvolvimiento lo favorece. Mientras que Japón avanzó de la etapa agrícola a la in-

Sastrería Japonesa

Fundada en el año 1916

de S. Katayama

PIEDRAS 572

U. T. 33-5452

dustrial, los otros componentes son eminentementes agrícolas, y productores de materias primas

Esta combinación no tiene por objeto excluir de ella a los demás y hacerla inaccesible. Sencillamente se quiere modificar una orden de cosas anticuado que perjudica a Japón y a sus vecinos y crear un nuevo orden que pueda servir más eficazmente a la independencia del Este Asiático y al progreso de la humanidad.

EL TRATADO DE LAS NUEVE POTENCIAS

Estudio del Dr. Sakutaro Tachi

MIEMBRO DE LA ACADEMIA IMPERIAL DEL JAPON Y E LA CORTE PERMANENTE DE ARBITRAJE DE LA HAYA.

Desde el tiempo en que fué concluido el Tratado de las Nueve Potencias, hace diecisiete años —(febrero de 1922)— ha ocurrido un cambio grande en todas partes del mundo, especialmente en el Asia Oriental. Aquellos eran los días gloriosos de la Liga de las Naciones, cuando la creciente popularidad del colectivismo estaba en su apogeo. En el campo económico se esperaba la realización del principio establecido en la clausula (e) del artículo 23 del Estatuto de la Liga de las Naciones, tendiente a asegurar y mantener la libertad de comunicaciones y de tránsito y el tratamiento equitativo para el comercio de todos los miembros de la Liga. El principio de Igualdad de oportunidad en comercio e industria parecía ya casi un hecho, mediante la clausura de la nación más favorecida convenida entre territoriales dispersas, quiere excluir en un los países independientes y, también, por el principio de la política de la Puerta Abierta en algunos Estados especiales.

Con los cuatros Dominios y la India, Gran Bretaña que cuenta con seis votos propios, ejercía entonces gran influencia en la Liga. Los Estados Unidos, a pesar de no ser miem-bro, actuo en concordancia con Gran Bretaña en varias ocasiones, y estas dos potencias señorearon sobre el resto del mundo. Fué así que en la Conferencia de Washington, en el curso de la cual fué concluido el Tratado de las Nueve Potencias, el mundo parecia como si se moviera siguiendo la se-ñal de Gran Bretaña y los Estados Unidos.

En noviembre de 1921, en la primera sesión plenaria de la Conferencia de Washington realizada en el Memorial Continental Hall, fué anunciada de repente, sin previo aviso, una proposición difinitiva para la limitación de armamento naval. El auditorio en la galería, compuesta de miembros de las dos Cámaras del Congreso y otras personalidades importantes, aplaudio con entusiasmo los discursos de los delegados de los diferentes países participantes en la Conferencia. Solicitaron discursos, nombrando a los delegados individualmente como por ejemplo; "Briand", "Briando"! Estas instancias y aplausos de la galería li-"Briando"! (Continuará)

INSTITUTO CULTURAL ARGENTINO JAPONES

Biblioteca Pública - Cursos de Janoné INFORMACIONES CULTURALES

Calle Uruguay 718

EN EL CENTRO CULTURAL "RICARDO GUTIERREZ"

Hubo un acto dedicado al Japón

El Centro Cultural "Ricardo Gutierrez" que preside la Profesora María F. Vidiri, dedicó la sesión del día 16 del corriente al ex-secretario de la entidad, profesor Victorio Franceschini, quien acaba de regresar del Japón en donde cumplió una meritoria misión de estudio en calidad de becado de ese país. Para dar un mayor realce al acto, se organizó una sesión japonesa, en la que, además de la conferencia del mencionado ex-becado, se dió un interesante recital de cantos japoneses a cargo de la soprano argentina Jolly Greco; danzas japonesas ejecutadas por las niñas alumnas de la Escuela Japonesa que dirige el profesor Iwao Itoh, y las socias de la Liga de Mujeres Japonesas (Nippon Kaigai Fujin Kyokai), que, como siempre, fueron muy aplaudidas

litadas por la Legación del Japón.

El acto, simpático como es, fué un gran éxito tanto para la comisión organizadora como para el conferenciante, ya que la sala resultó chica para contener la enorme con-currencia que asistió, a pesar de la lluvia-El Centro Cultural "Ricardo Gutierrez"

realiza constantemente estas reuniones que favorecen la divulgación de conocimientos de cosas e ideas del Japón.

CONFERENCIA Del Dr. FRANCESCHINI

El ex-becado, Dr. Victorio Franceschini, conforme lo explicara antes de iniciar su disertación, en la mencionada ocasión se dirigía a los amigos y compañeros del Instituto organizador que son sus compañeros y colegas, dedicandose a dar una narración panorámica de su viaje, sin llegar a profun- lla Monsegur etc. dizar ningún tema determinado de sus estudios y observaciones que son muchos. Con Se pasaron, además varias películas de vistas panorámicas e instructivas, producidas por la Kokusai Bunka Shinkokai, faci-

tió, provocando la unánime aprobación del

auditorio.

Su extenso discurso que fué escuchado con toda atencin, que será publicado en el diario "Conferencias" de esta semana, cuya lectura recomendamos, contiene sus impresiones de llegada al país del ensueño, suspaisajes hermosos que tanto han influido a la formación del carácter de ese pueblo; su religión, su moral, base de la educación japonesa; sus observaciones acerca de la costumbre, de la cultura nipona, etc., etc., conceptos muy elogiosos, siendo coronados con una prolongada ovación de parte del públi-

Estuvieron presentes especialmente invitados, entre otros, S.E. el ministro del Ja-pón, Dr. Iwataro Uchiyama, Vice-Presidente del Consejo Nacional de Educación, Dr. Sy-

CEREZO NIPON EN BUENOS AIRES

Como saludando a la primavera Rioplatense, ha dado su primera flor uno de los cerezos japones recientemente plantados en la Plaza de la República

"NAMBEI" Cempañía de Importación y Exporta ción Sociedad Anónima Telegramas "NAMBEI" U. T. (33) 3001, 3002, 3003, 3004, 3008 y 3571 T. T. Buenes Aires, 904

SARMIENTO 478 BUENOS AIRES

H. KATO

Unica Fábrica Japonesa de Tejidos de Sedas y Gran Instalación de Tintorería

HERRERA 2097 y 2111 - U. T. 21-1841

SADAO HATTORI IMPORTADOR

Especialidad en artículos de Cepillería LINIERS 649 - U. T. 45, Loria 3218

KATSUDA y Cía.

Importadores

MEXICO 1474 - U. T. 38, Mayo 2813

B. TAKINAMI

Importador

Caus Establecida en el año 1905

VICTORIA 733 — U. T. 34 - 9812

I. HIROTA

tader de artícules generales del Japón

SHILE 1829 - U. T. 87 (Riv.) 9251

N. IKEDA it City Bank of New York DARTOLONE MITTE DE U. T. Avenida 38 - 4881

T. NISHIZAWA

Mitsubishi Shoji Kaisha, Ltda.

FLORIDA 229 — U. T. 33-2981-2982

S. YAMADA y Cia. Importaderes

MORENO 2089 U. T. Guye, 47-4354 y 4405

IIDA y Cía. Ltda.

(Takashimaya) Importadores y Exportadores RODRIGUEZ PERA 162 U. T. Mayo 38-3419

N. HARA y Cia.

BELGRANO 1470 U. T. Mayo 38-2438 y 9437

CARLOS C. ISHIY

Importador y Exportador

Bm6. MITRE 841 - U. T. 33 Avda. 9782

TAKAO ARAI

B. ESPECIE DE YOKOHAMA Ltda. Avda. ALVEAR 3900 - 70. pise U. T. 72 . 1469

CASA ITOH (S. OHTA) Representante de C. Itoh y Cia. Lida, SAN MARTIN 66 - Esc. 304-305

U. T. 34, Defensa 5158

F. KANEMATSU y Cía. Ltda.

Importaciones y Exportacione

JUJUY 136 - U. T. 45, Loria 5823 y 5824

PIDA SIEMPRE Marca KANEBO PARA TEJIDOS

RIVADAVIA 1219 (40. piec) U. T. 38 - 3239

M. OMURA

importador de artículos generales del Japón

SAN MARTIN 235 - U. T. 38-2683

S. ANDO y Cia.

Importadores

DEFENSA 532-40 U. T. 33 (Av.) 2296

JIRO HONDA y Hno.

Importadores de Artículos Generales del Japén

MORENO 1320 - U. T. 38 Maye 2718

Casa "YAMANAKA"

Oriental Fine Art Curious

VIAMONTE 624 - U. T. 81 7846

K. KAWAI Compañía Argentina, Comercia e Industrial de Pesquería

DEFENSA 1507

U. T. 23 - 8256

S. TSUJI

Importader

BALCARCE 682 - U. T. 33 Avda. 5744

LA MAISON SATUMA K. YOKOHAMA

Objetos de Arte y Antigüedades

ESMERALDA 1080 - U. T. 31 - 8801

Sucursal: SUIPACHA 865 - U. T. 31-4837

S. KAISEKI Representante de

DAIDO BOEKI KAISHA LTD. Kobe, Japón

Importación y Exportación

MORENO 1388 - BUENOS AIRES

U. T. 38 _ Mayo 7286

NAOJI SAITO BUENOS AIRES BOEKI ASSENJO

ROQUE S. PERA 616 . 7º PISO U. T. 33 - 6374

GUIA JAPONESA

LEGACION DEL JAPON: Recen

CONSULADO DEL JAPON: Re-conquista 336. U. T. 31-0978

quista 336. — U. T. 31-3193.

CAMARA DE COMERCIO JAPONE-SA: Avenida Roque Sáenz Peña 616.

7o. Piso. — U. T. 33, 1452.

INSTITUTO CULTURAL ARGENTI-

ASOCIACION JAPONESA: Peta-

gones 840. — U. T. 23-4893. COMPARIA DE VAPORES O. S. K.:

ROQUE 6. PERA 616 - 2.0 Pigo U. T. 88-1051 - 1052 - 1058 y